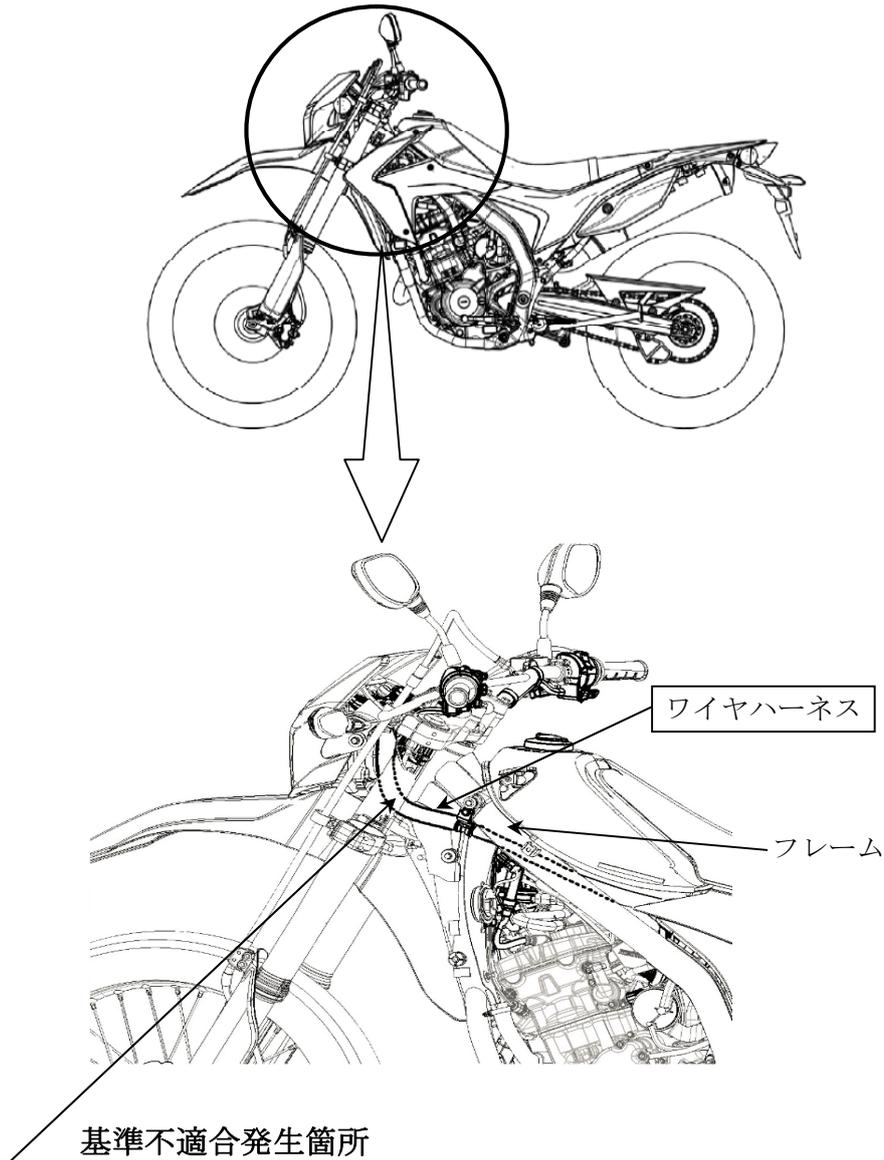


改善箇所説明図



ワイヤハーネスにおいて、フレームへの組付け手順が不適切なため、組付け時に当該ハーネスを傷つけたものがある。そのため、ハンドル操作等を繰り返し行くと、当該ハーネスが断線し、前照灯、制動灯、方向指示器、速度計、警音器の作動不良になる、または、エンストして再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ワイヤハーネスを点検し、傷があるものはワイヤハーネスを新品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号付近に赤色の識別ラベルを貼付する。